

# InfoBarrier V11が 業務を革新的にサポート！ 操作ガイダンス編

富士通株式会社





## 操作制限機能

誤った操作や  
入力間違いを事前に防止

強化  
Control

## 操作支援(ガイダンス)機能

手順や入力ルールを  
わかりやすく表示

新機能  
Guidance

## 操作ログ管理機能

操作ログ収集で  
業務実態を管理

Logger

## 資産管理機能

PC内の資産情報を  
適切に管理

Management

## ユーザビリティ分析支援機能

システム利用時の  
困りごとやボトルネックを  
把握し定着化具合を指標化

新機能  
Analysis

## スタンドアロン環境対応機能

ネットワークに繋げない端末でも改善・評価・定着化を実現

新機能  
強化  
Standalone

対象製品名

# 【ご参考】 InfoBarrier V11の製品体系

FUJITSU

前バージョンV10製品に該当するV11製品は以下になります

## 【V10(旧バージョン)】

InfoBarrier V10

InfoBarrier V10 Plus ※

InfoBarrier V10 Plus Standalone



## 【V11(新バージョン)】

InfoBarrier V11 Control

強化

InfoBarrier V11 Control ※

InfoBarrier V11 Logger ※

InfoBarrier V11 Management ※

InfoBarrier V11 Guidance

新機能

InfoBarrier V11 Analysis ※

新機能

InfoBarrier V11 Standalone

強化

※サーバ製品必須

- アプリケーション上に操作ガイドを組み込むことで、管理者・利用者ともにストレスフリー  
\* ガイドの対象となるアプリケーションおよびシステムはお客様によって異なるため、個別カスタマイズ対応となります

## Problem



- ✓ 管理者：操作に関する同じような問い合わせが多く対応負荷増
- ✓ 利用者：ソフトウェア操作方法がわかりづらく迷う

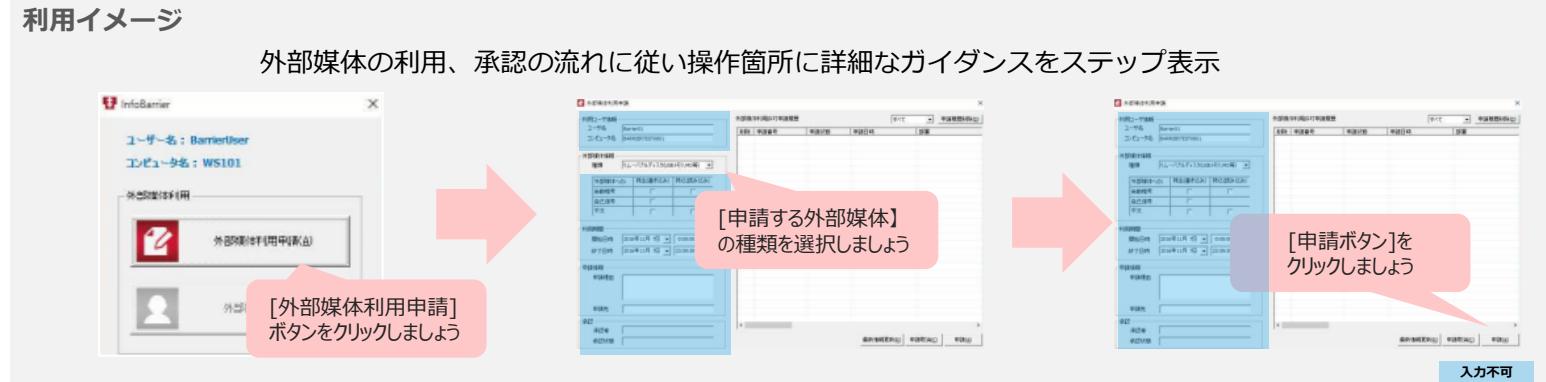
## Solution | 操作中に手順や入力ルールをわかりやすく表示

### 【新機能】

- ・画面上に電子マニュアルのような操作ガイドを表示
- ・入力例や操作手順のテキスト入力が可能
- ・必須項目、閾値や有効桁数などの排他チェックが可能
- ・お客様御利用のアプリケーションにもガイドの適用が可能

## 利用イメージ

外部媒体の利用、承認の流れに従い操作箇所に詳細なガイドをステップ表示



\*上記イメージはInfoBarrier機能のガイドのため標準で利用可能

# case study : 具体的な利用シーン



\* 制限内容は様々な組み合わせが可能です

職責	利用シーン	効果
システム管理者	<ul style="list-style-type: none"><li>・システム刷新による新システムの導入</li><li>・業務効率を目的としたDXツールの導入</li><li>・使用頻度の少ないアプリやシステムの整理</li></ul>	<p>Down</p> <p>&lt;管理者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・導入／利用に伴う社内ヘルプデスク業務の負荷軽減</li><li>・社内導入教育（オンボーディング）の効率化</li></ul> <p>軽減業務：マニュアル作成、問い合わせ対応、インシデント管理工数</p> 
利用者	<ul style="list-style-type: none"><li>・新システム、新アプリケーションの利用</li><li>・操作が複雑なアプリケーションの利用</li></ul>	<p>スムーズ</p> <p>&lt;利用者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・操作における不明点を自己解決による時間短縮と効率化 内容：制限内容の把握、代替操作の実践</li><li>・使い易さ（操作性）の向上および業務の効率化 内容：制限有無の二択から条件付き制限の設定が可能</li></ul> 

# お問い合わせ先

FUJITSU

- 製品の最新情報については、HPをご確認ください



- 製品に関するお問い合わせ・製品購入および技術サポート窓口

富士通株式会社

スマートワークソリューション事業部 ソリューション部

[contact-pkg-biz@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-pkg-biz@cs.jp.fujitsu.com)

(ご参考)  
**Fujitsu デジタルアダプション  
InfoBarrier V11**

**製品体系 / 機能一覧**

# InfoBarrier V11 製品体系



InfoBarrier V11では、お客様のご要件や課題に合わせて機能を選択。段階的にレベルアップして頂けます

システム構成	製品名	機能
サーバ/ クライアント型	InfoBarrier V11 Control	<b>操作制御機能</b> クライアント端末の操作制限を行います。デスクトップ、アプリケーション、ドライブ制御等、各クライアント端末の制御を行います。Windowsポリシーによる制御も含まれます。 また、ファイル暗号化設定、特定外部媒体制御機能（クライアント・サーバ運用）、シーン制御機能も含まれます。
	InfoBarrier V11 Logger	<b>操作ログ管理機能</b> クライアント端末の操作ログ収集を行います。 また、リアルタイムアラートも含まれます。
	InfoBarrier V11 Management	<b>資産管理機能</b> クライアント端末の資産管理機能を行います。 また、遠隔サポートも含まれます。
	InfoBarrier V11 Analysis	<b>ユーザビリティ分析支援機能</b> クライアント端末のユーザビリティ分析支援を行います。 設定した業務をユーザが行った際のマウス・キーボードの操作回数、クライアント端末のリソース情報などを取得します。
	InfoBarrier V11 Guidance	<b>操作支援(ガイダンス)機能</b> 端末で行うファイル暗号化設定に操作ガイダンスを追加します。 InfoBarrier V11 Control Clientを併用すると特定外部媒体制御にもガイダンスを追加します。 InfoBarrier以外のアプリケーションでガイダンスをしたい場合には、カスタマイズ（個別見積）にて対応となります。
スタンドアロン型	InfoBarrier V11 Standalone	<b>スタンドアロン型</b> Control、Logger、Analysis の機能をスタンドアロンで利用可能にした製品です。特定外部媒体制御機能は、スタンドアロン運用で可能な画面となります。ログはサーバには送られず自端末に蓄積されます。 ※ 各端末単位での改善・評価・最適化となります。

# InfoBarrier V11機能一覧



各製品の機能※1と必要ライセンスにつきましては、以下となります。

製品	必要 ライセンス	機能									
		操作制限	シーン 制御	特定外部媒体 制御	操作ログ 収集	リアルタイム アラート	資産管理	遠隔 サポート	ユーザビリティ 分析支援	操作 ガイドンス	ポリシー 配信
Control	クライアント	●	●	●※3							
	サーバ			●							●
Logger ※2	クライアント				●	●					
	サーバ				●	●					●
Management ※2	クライアント						●	●			
	サーバ						●	●			●
Analysis ※2	クライアント								●		
	サーバ								●		●
Guidance	クライアント									●	
	サーバ										●
Standalone	クライアント	●	●	●※4	●				●	●	

※1 機能適用の対象は、クライアントのみとなります。サーバへの機能適用は、対象外となります。

※2 該当機能はクライアント単体での利用はできません。利用するにはサーバを導入する必要があります。

※3 ワークフロー(WF)機能はクライアント単体では利用できません。利用するにはサーバを導入する必要があります。

※4 指定外部媒体以外の利用禁止が可能。ワークフロー(WF)機能はありません。



# Thank you

